

## 山梨県固定資産評価審議会の概要

- 1 設置の根拠 地方税法第401条の2、山梨県附属機関の設置に関する条例
- 2 設置の趣旨 固定資産評価の適正・均衡の確保
- 3 組 織 委員11名（国及び市町村の職員並びに学識経験者）
- 4 任 期 2年（平成23年9月1日～平成25年8月31日）
- 5 勤務態様 非常勤
- 6 会長選任 委員の互選
- 7 事務局 山梨県総務部市町村課
- 8 審議事項 固定資産の評価に関する事項で、知事が意見を求めたもの
  - ・固定資産評価基準の細目（提示平均価額、基準地価格等）に関すること
  - ・固定資産の価格等の修正に関する知事の勧告に関すること
  - ・その他固定資産の評価に関する事項
- 9 審議の状況
  - 平成20年度
    - ①平成20年11月12日  
平成21年度固定資産（土地）の評価替えに係る基準地価格について
    - ②平成21年2月27日  
平成21年度固定資産（土地及び家屋）の提示平均価額について
  - 平成21年度
    - ①平成22年3月1日  
平成22年度固定資産（土地及び家屋）の提示平均価額について
  - 平成22年度
    - ①平成23年3月3日  
平成23年度固定資産（土地及び家屋）の提示平均価額について
  - 平成23年度
    - ①平成23年12月16日  
平成24年度固定資産（土地）の評価替えに係る基準地価格について
    - ②平成24年2月下旬～3月上旬（予定）  
平成24年度固定資産（土地）の提示平均価額について

## 根拠法令

### ○地方税法

#### (道府県固定資産評価審議会)

第四百一条の二 道府県に、道府県固定資産評価審議会を設置する。

- 2 道府県固定資産評価審議会は、次項各号に掲げる事項その他固定資産の評価に関する事項で道府県知事がその意見を求めたものについて調査審議する。
- 3 道府県知事は、次の各号に掲げる事項については、道府県固定資産評価審議会の意見をきかなければならない。
  - 一 道府県知事が定める第三百八十八条第一項の固定資産評価基準の細目に関すること。
  - 二 第四百十九条第一項の勧告
- 4 道府県固定資産評価審議会は、委員十二人以内で組織する。
- 5 委員は、国の関係地方行政機関の職員、当該道府県の職員及び当該道府県の区域内の市町村の職員並びに固定資産の評価について学識経験を有する者のうちから、道府県知事が任命する。
- 6 前二項に定めるもののほか、道府県固定資産評価審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、当該道府県の条例で定める。

### ○山梨県附属機関の設置に関する条例

#### (趣旨)

第一条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第三百三十八条の四第三項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

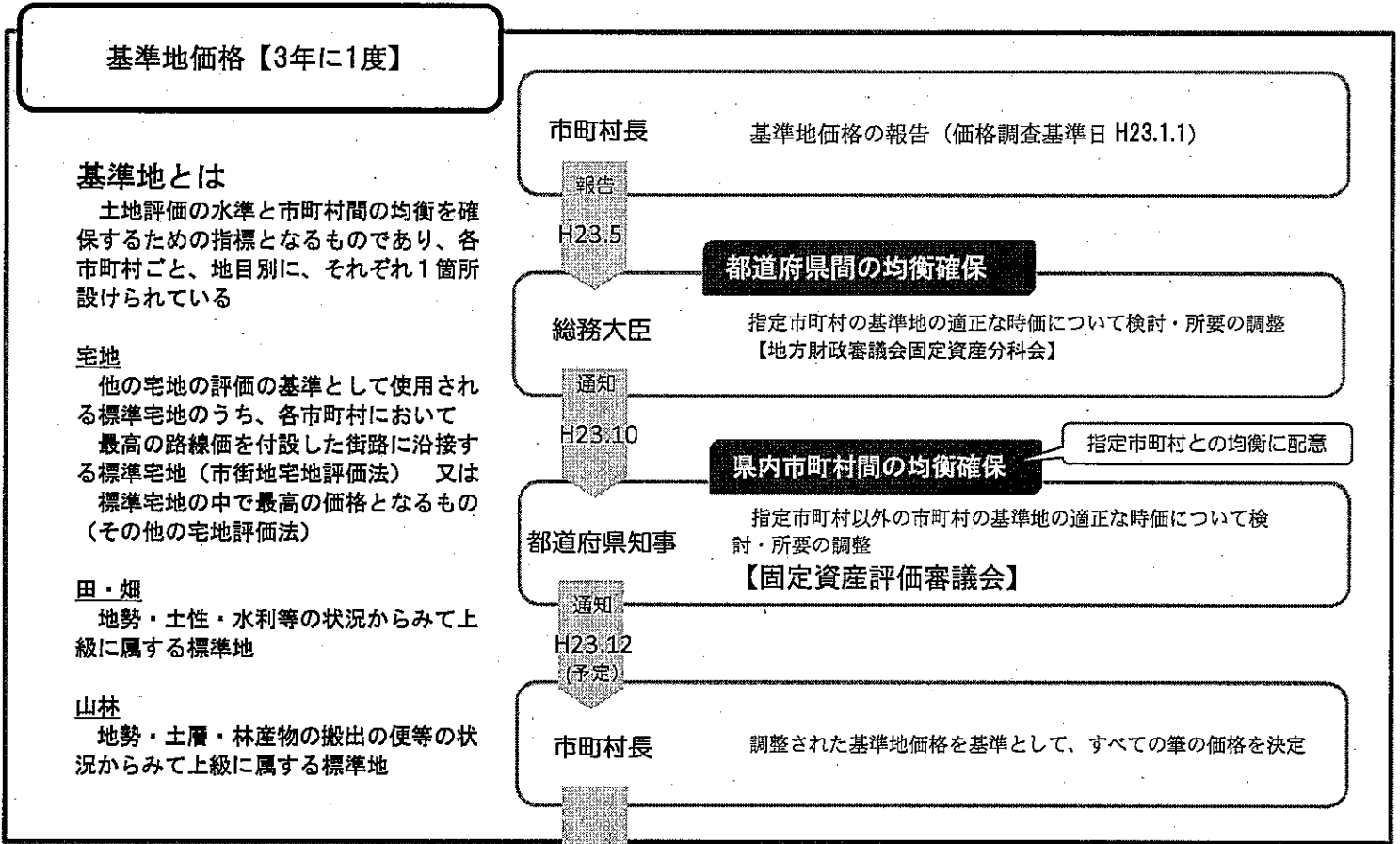
#### (会長等)

- 第五条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長（以下「会長」と総称する。）及び副会長又は副委員長（以下「副会長」と総称する。）を置く。
- 2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。
  - 3～5 略

#### (会議)

- 第六条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。
- 2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の二分の一以上が出席しなければ、開くことができない。
  - 3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

# 平成24年度土地評価替えの流れと固定資産評価審議会

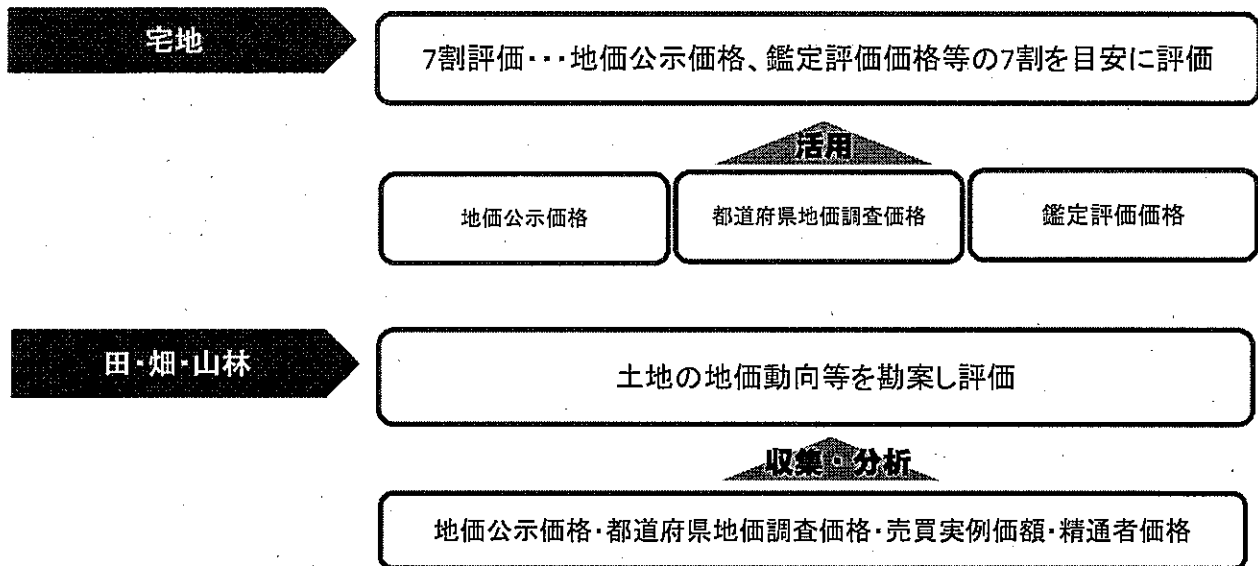


# 平成24年度の土地評価替えの留意事項

## 1 土地評価の均衡化・適正化の推進

宅地の評価については、平成6年度評価替えより導入されている、地価公示価格、不動産鑑定士等による鑑定評価から求められた価格等の7割を目途として評価額を評定する「7割評価」を平成24年度評価替えにおいても実施し、評価の均衡化・適正化を引き続き推進する。

また、宅地以外の土地（田、畑、山林）についても、地価動向等を勘案しながら評価の均衡化・適正化に努める。



## 2 市町村間の評価の均衡確保

鑑定評価価格は、宅地の固定資産税評価額の基礎となるものであることから、都道府県内での調整すべき事項等について、情報交換を十分行い、不均衡が生じないように努める。

## 3 地価下落地域における宅地の価格の修正

地価の下落基調が続いていることから、平成23年1月1日（価格調査基準日）から7月1日までの半年間の変動率を評価額に反映させる措置が講じられている。

